



ふるさとの海・川・魚 西岡瑞穂の軌跡展

Mizuho Nishioka

2019.12.18 — 2020.4.6



上／唐浜 下／安田川の鮎
(個人蔵)

会場 **安田まちなみ交流館・和**

高知県安芸郡安田町大字安田1674番地1

観覧料金 **200円** 高校生以下および障害者手帳提示者は無料

時間 9:00～17:00
休館日 火曜日(祝日の場合翌日)
12月28日～1月2日
お問合せ TEL/FAX 0887-38-3047
e-mail info@yasuda-nagomi.com
HP http://yasuda-nagomi.com/



主催／安田町、安田町教育委員会 後援／高知県立美術館、株式会社 東京映画社、高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知

ふるさとの海・川・魚 西岡瑞穂の軌跡展

洋画家 西岡瑞穂の故郷・高知県安田町で初めての展覧会を開催します。

初めて瑞穂の作品を観る方にも親しんでいただくため、今回は、瑞穂の郷里である高知県東部地域の「海・川・魚」を題材に、郷土色豊かな作品を中心に展示いたします。

Mizuho
Nishioka

絵画制作中の瑞穂と妻とも



室戸岬(個人蔵)



タマミ・鯛・テス(香美市立美術館蔵)

洋画家 西岡瑞穂(1888~1973)

1888年(明治21)2月25日安芸郡安田村(現安田町)唐浜に生まれる。県立第三中学校(現安芸高校)を卒業後、1年間の小学校代用教員を経て、1908年(明治41)東京美術学校(現東京芸術大学)図画師範科に進学。卒業後、鹿児島県や長野県の中学校と高等女学校で教鞭をとる。1919年(大正8)に「原とも」と結婚。1920年(大正9)からは旅順高等女学校(現在の中華人民共和国遼寧省大連市に所在)教諭。

1925年(大正14)に退官し、フランスに留学。絵画研究に専念して、主要なサロンで5点の作品が入選。

1928年(昭和3)に帰国後は長野県諏訪市を拠点に信州の風物を描く。その間2度の満洲旅行にて個展を開催。1953年(昭和28)から晩年の17年間は故郷の高知に戻り、土佐の風物を中心にひたすら描き続け、多くの作品を残す。

1970年(昭和45)作品整理のため諏訪市へ戻り、1973年(昭和48)12月8日に諏訪市で逝去。享年85歳。



アトリエの前で

関連イベント

① トークイベント 「祖父から聞いたこと 感じたこと」

要申込

2020年1月18日(土)13:30~14:30

場所/安田まちなみ交流館・和

話者/西岡 和子氏

定員/40名程度(先着順)

② 講演会 「西岡瑞穂の芸術」

要申込

2020年2月22日(土)13:30~15:00

場所/安田まちなみ交流館・和

講師/高知県立美術館 学芸課長 奥野 克仁氏

定員/40名程度(先着順)



安田まちなみ交流館・和 (なごみ)

住所/高知県安芸郡安田町大字安田1674番地1

時間/9:00~17:00

休館日/火曜日(祝日の場合翌日) 12月28日~1月2日

お問い合わせ/TEL.FAX.0887-38-3047

Access
高知ICから車で90分
土佐くろしお鉄道安田駅から車で5分
●90-minute drive from KOCHI IC
●5-minute drive from Yasuda Sta.

NAGOMI Web

